

チャバネアオカメムシ (Brownwinged green bug)

Plautia stali



チャバネアオカメムシ成虫



被害を受けたナシ

発生生態

年に2～3回発生します。成虫は比較的長期間生存して、山林などの落葉の下で越冬します。

本来の餌であるスギやヒノキの果実(きゅう果)が大量に、山に残っていれば果樹園へ飛来することはありませんが、餌の量が少ないと果樹園に飛来し、加害します。

防除対策

山林からの飛来害虫ですので、発生の状況を常に観察して、飛来が多く見込まれるタイミングを見極めて防除することが大切です。

また、ナシなどでは、袋掛け栽培をすると、ある程度被害を防ぐことができます。